

ちとせ 市議会だより

No.187



令和2年
第1回(3月)
定例会

まなざしの先に(千歳市寿2丁目 川口 貴浩 さん)

初夏の気配さす公園で出会ったエゾリス。
見ているこちらが勝手に「物語」を感じてしまう後ろ姿です。
見つめる先にあるのは…〈撮影者のコメント〉

目次

- 定例会のあらまし、各委員会の活動状況 … 2～5ページ
- 代表、一般質問 …… 6～9ページ
- 議決結果、議案の賛否、予算特別委員会質疑等 …… 10～15ページ
- 議会事務局からのお知らせ等 …… 16ページ

定

例会のあらまし

●令和2年度当初予算を認定

令和2年第1回定例会は、3月2日から3月25日までの24日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和2年度各会計当初予算、各会計補正予算、条例の制定など、報告14件、議案26件が提出されました。

このうち、令和2年度各会計当初予算等12件については、議長を除く22人の委員で構成する予算特別委員会を設置、審査を付託し、補正予算にかかわる議案4件については、13人の委員で構成する補正予算特別委員会を設置し、それぞれ審査を付託しました。また、2件の追加議案を除くほかの議案は、関係する常任委員会に審査を付託しました。

その結果、令和2年度当初予算をはじめ各議案等については、原案のとおり可決しました。

今定例会の主な議案の内容は、次のとおりです。

令和2年度予算

令和2年度一般会計、6特別会計および3企業会計の総額を
804億2千650万4千円とする。

令和2年度予算の主な施策（第6期総合計画に掲げたまちづくりの基本目標順）

1 あったかみのある地域福祉のまち

・不妊・不育症治療費助成事業費
598万5千円

・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定経費
510万1千円

・障がい者計画・障がい福祉計画策定経費
453万9千円

令和2年度 各会計予算

（単位：千円）

会計名	令和元年度当初予算（6月補正後の額）との比較			
	令和元年度当初予算	令和2年度当初予算	増減	増減率（%）
一般会計	45,043,744	49,602,658	4,558,914	10.1
特別会計	15,967,054	14,885,084	△1,081,970	△6.8
国民健康保険	7,985,715	8,074,137	88,422	1.1
土地取得事業	1,330,862	380	△1,330,482	△100.0
公設地方卸売市場事業	43,502	47,348	3,846	8.8
霊園事業	30,337	26,686	△3,651	△12.0
介護保険	5,475,169	5,582,652	107,483	2.0
後期高齢者医療	1,101,469	1,153,881	52,412	4.8
公営企業会計	15,287,031	15,938,762	651,731	4.3
水道事業会計	3,266,438	3,506,851	240,413	7.4
下水道事業会計	4,649,468	4,762,874	113,406	2.4
病院事業会計	7,371,125	7,669,037	297,912	4.0
合計	76,297,829	80,426,504	4,128,675	5.4

・保育定員拡大等施設整備事業費
2億3千250万9千円

・しなの児童館改修事業費
869万円

・（仮称）みどり台地区児童センター整備事業費
1千249万9千円

・総合福祉センター空調設備等更新事業費
1億5千538万3千円

2 人と地球にやさしい環境のまち

・一般廃棄物処理基本計画等改定業務経費
451万円

3 安全で安心して暮らせるまち

・消防用資器材管理倉庫更新整備事業費
305万円

・自家給油取扱所更新整備事業費
321万2千円

・公立大学法人修学支援事業費
64410万8千円

・救急備品等整備事業費
62万9千円

5 活力ある産業拠点のまち

・牧場施設改修事業費

・消防車両等更新事業費
14403万5千円

1千601万6千円

4 学びの意欲と豊かな心を育む教育文化のまち

・支笏湖ヒメマスふ化場冷凍庫整備事業費
1507万7千円

・特別支援学級教室等改修事業費
672万1千円

・商業振興プラン策定業務経費
595万2千円

・小学校ICT機器等整備事業費
1億1千626万4千円

・観光基本計画策定業務経費
566万4千円

・中学校ICT機器等整備事業費
6千248万9千円

・観光イベント誘致事業費
6千円

・スポーツセンター備品整備事業費
858万円

・千歳アイヌ文化観光客受入環境整備事業費
2千896万円

・上長都明星公園庭球場改修事業費
1千730万円

6 都市機能が充実したまち

・宅地耐震化推進事業費
379万5千円

・信濃プール改修事業費
445万5千円

・千歳駅前広場再整備事業費
2千249万円

・グリーンベルト地下駐車施設更新事業費
1千689万6千円

○ 市民協働による自主自立の行政経営

・議会活動・議員活動支援システム整備事業費
365万2千円

・AI・RPA導入推進事業費
289万2千円

令和元年度補正予算

◆一般会計補正予算(第4回)

歳入歳出予算の総額に28億8千951万3千円を追加

主な補正予算の内容

・心のふるさと千歳基金積立金
11億3千833万9千円

・ふるさと納税推進事業費
2億5千160万円

・畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費

◆一般会計補正予算(第5回)
歳入歳出予算の総額に4千80万4千円を追加

主な補正予算の内容

・特定教育・保育施設給付事業費
691万6千円

・学童クラブ事業費
962万7千円

・保育環境改善等事業費
2千64万円

◆霊園事業特別会計補正予算(第1回)

歳入歳出予算の総額に742万5千円を減額

◆介護保険特別会計補正予算(第2回)

歳入歳出予算の総額に1億6千93万8千円を減額

◆水道事業会計補正予算(第1回)

歳入歳出予算の総額に1千720万7千円を追加

補正予算の内容
・退職給付金
1千720万7千円

令和2年度補正予算

◆一般会計補正予算(第1回)

歳入歳出予算の総額に5億8千355万8千円を追加

補正予算の内容

・中小企業対策支援事業費
5億8千355万8千円

条例

◆千歳市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

印鑑登録資格及び印鑑登録の廃止事由に所要の改正を行い、並びに住民基本台帳法の一部改正に伴い、引用条文に所要の改正を行うために制定。

◆千歳市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

給料を支給される職員の補償基礎額を定めるために制定。

(次ページへ続く)

(前ページから続き)

◆千歳市基金条例の一部を改正する条例

空港を核としたまちづくりに基金を設置するために制定。

◆千歳市立学校設置条例の一部を改正する条例

みどり台地区に小学校を設置し、その名称及び位置を定めるために制定。

◆千歳市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例

卸売市場法の一部改正に伴い、市場における業務、施設の管理等に所要の改正を行い、併せて条文の整備を行うために制定。

◆千歳市地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

地域包括支援センターの職員及び当該職員の員数の基準に所要の改正を行い、併せて条文の整備を行うために制定。

◆千歳市営住宅条例の一部を改正する条例

公営住宅法の一部改正に伴い、入居者の資格及び入居の手続き等に所要の改正

を行い、併せて条文の整備を行うために制定。

◆千歳市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

地方自治法の一部改正に伴い、引用条文に所要の改正を行うために制定。

◆千歳市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

地方自治法の一部改正に伴い、引用条文に所要の改正を行うために制定。

◆千歳市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、基礎課税額及び介護納付金賦課額の賦課限度額を引き上げ、並びに保険料の減額の算定方法に所要の改正を行うために制定。

人事

◆千歳市選挙管理委員および千歳市選挙管理委員補充員の選挙

◎選挙管理委員(4名)

- 北村 建興さん(4期)
- 荒 洋一さん(2期)
- 山下 早苗さん(1期)

鶴 友助さん(1期)

◎選挙管理委員補充員(4名)

- 五十嵐克敏さん(1位)
 - 石野 正信さん(2位)
 - 窪田 雅幸さん(3位)
 - 相澤 晶子さん(4位)
- ※順位は、補充順位

意見書

第1回定例会において、議員提案された意見案1件を原案可決しました。

◆中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書

請願

◆請願の審査結果について

- ・シルバーおでかけパスの利用時間拡大の請願書
- ・提出者 全日本年金者組合千歳支部 支部長 平井 史郎
- ・付託委員会 総務文教常任委員会
- ・審査結果 不採択

特別委員会の設置

千歳市の新しい将来計画である第7期総合計画の策定に関し、将来都市像やまちづくりの目標、施策展開等について幅広く調査する必要があることから、次のとおり特別委員会を設置する。

て行うことができるものとする。

【調査目的】

千歳市第7期総合計画の策定にかかわる諸問題について調査を行うため。

【委員】

- ・委員長 香月 正
- ・副委員長 仲山 正人
- ・委員 大山 益巳
- ・委員 今野 正恵
- ・委員 末村 友幸
- ・委員 松倉 美加
- ・委員 北山 敬太
- ・委員 松隈 早織
- ・委員 五十嵐桂一
- ・委員 山崎 昌則
- ・委員 古川 昌俊
- ・委員 落野 章一
- ・委員 吉谷 徹

【名称】

第7期総合計画調査特別委員会

【定数】

13名

【調査期間】

議会が本件調査終了を議決するまでとし、調査については議会閉会中も継続し

各委員会の活動状況

1月～3月に開かれた各委員会の活動状況をお知らせします。



総務文教常任委員会

▼1月21日(火) 13時

A・B両滑走路同時閉鎖に伴う千歳飛行場東側滑走

路の夜間使用実績を含む9件の所管事務調査を報告済みとし、請願第2号「シルバーおでかけパスの利用時間拡大の請願書」を協議し、継続審査とした。また、JR長都駅におけるプラットフォームの幅員拡張とプラ

トホームへの屋根設置を求め、議書の提出方法について協議した。

▼2月21日(金) 10時

救急自動車分散配置の概要を含む12件の所管事務調査を報告済みとした。また、請願第2号「シルバーおでかけパスの利用時間拡大の請願書」について不採択を決定した。

▼3月3日(火) 13時

千歳市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第1回定例会付託議案2件を原案可決とし、千歳市第7期総合計画の策定状況を含む6件の所管事務調査を報告済みとした。

▼3月24日(火)

予算特別委員会終了後 地方税法の改正の概要を含む3件の所管事務調査を報告済みとした。



厚生環境
常任委員会

▼1月10日(金) 13時

陳情第1号「千歳市内防

犯カメラ設置に関する陳情書」について協議し、継続審査とした。

▼2月7日(金) 11時

令和3年度における保育定員拡大を含む3件の所管事務調査を報告済みとした。

▼2月27日(木) 10時

令和元年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要を含む16件の所管事務調査を報告済みとした。

▼3月3日(火) 13時

千歳市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第1回定例会付託議案2件を原案可決とし、第2期千歳市子ども・子育て支援事業計画(案)の概要を含む2件の所管事務調査を報告済みとした。また、陳情第1号「千歳市内防犯カメラ設置に関する陳情書」を協議し、継続審査とした。

▼3月9日(月)

本会議終了後

千歳市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定についての、第1回定例会付託議案を原案可決とした。

▼3月24日(火)

予算特別委員会終了後 令和元年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要を報告済みとした。



産業建設
常任委員会

▼2月21日(金) 10時

令和元年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要を含む15件の所管事務調査を報告済みとし、令和元年第4回定例会付託議案の千歳市工場立地法準則条例の制定についてを原案可決とした。

▼3月3日(火) 13時

千歳市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第1回定例会付託議案3件を原案可決とし、苔の洞門の今後の方向性を含む2件の所管事務調査を報告済みとした。

▼3月24日(火)

予算特別委員会終了後

令和2年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要を報告済みとした。



議会運営
委員会

▼1月16日(木)

各派交渉会終了後 議会改革(タブレットの導入)について協議した。

▼2月4日(火) 11時

議会改革(中学校との交流学习会)について協議した。

▼2月14日(金) 13時

議会改革(中学校との交流学习会)について協議した。

▼2月28日(金) 13時

第1回定例会の議事運営を決定し、意見書の提出および議会改革(市民の声を聴く会、中学校との交流学习会、タブレットの導入)の今後の取り組みについてについて協議した。

▼3月9日(月) 10時

第1回定例会2日目の議事運営を決定し、意見書の提出および議会改革(タブレットの導入)について協議した。

▼3月11日(水)

各派交渉会終了後

第1回定例会4日目の議

事運営を決定した。

▼3月24日(火)

各常任委員会終了後 第1回定例会最終日の議事運営を決定し、意見書の提出についておよび議会改革(議会改革の今後の取り組みについて)について協議した。



技術大関別
科学立人に特別
千歳科の学大
大学法人化する
調査する
委員会

▼1月30日(木) 13時30分

修学支援新制度の概要を含む2件の所管事務調査を報告済みとした。

▼2月25日(火) 13時

令和2年度公立大学法人公立千歳科学技術大学の事業計画及び予算の概要を含む2件の所管事務調査を報告済みとした。



第7期
総合計画調査
特別委員会

▼3月11日(水) 16時

正副委員長を互選した。

市政

に

ついでにの質問

今定例会では、3月10日と11日の2日間、各会派等の代表質問と一般質問が行われました。

これらの質問の中から、主なものを掲載します。

なお、質問議員の会派および氏名は、次のとおりです。

代表質問議員

- ☆自民党議員会
山崎 昌則 議員
- ☆公明党議員団
平川美由紀 議員
- ☆ちとせの未来を創る会
小林千代美 議員

一般質問議員

- ☆日本共産党
吉谷 徹 議員



自民党議員会
山崎 昌則 議員

定住・交流人口の拡大

問 次について伺う。①第7期総合計画は人口10万人達成が最重要課題と考えるが、令和2年度から取り組む戦略構想をどう描いているのか。また、計画の素案を示す時期と今後の計画。②若い女性を基準とした世代への施策を講じ、若い世代が住みたくなる居住環境の整備を早急に進めるべきと考える。周辺が市街化区域に囲まれた市街化調整区域を最優先に市街化区域へ見直し、富丘団地跡地等を利用

した都市計画についての考え。③シテイセールスの基本的な考え方と今後の取り組み。

答 市長 ①住環境の充実やテレワーク・ワーケーションの推進、企業版ふるさと納税の推進に新たに取り組み、人口の定着、転入者の増加や出生数の回復、交流人口の拡大や関係人口の創出により、10万人のまちづくりを目指していく。基本構想原案は、4月下旬を目途に総合計画審議会を設置し、5月に基本構想原案を諮問する予定であり、議会にも同じ時期に示したい。その後、パブリックコメントを実施し、10月に審議会からの答申を受け、11月には基本構想案を決定、第4回定例会に議案として提案したい。②令和2年度は、富丘団

地跡地の売り払いを行い、早期に分譲住宅地を供給する。また、市街化区域拡大も北海道と協議を進めていく。市街化区域を拡大する場合は、既成市街地と連続し周辺が都市的土地利用されている地区で、都市施設を効果的に配置し整備することが可能な地区の優先度が高いと考える。

分譲住宅地の量を増やし、住宅を取得しやすい仕組みづくり、まちの魅力を向上させるための場づくりを検討し、住環境の充実に取り組んでいく。③北海道内でも数少ない、人口増加を続けている都市であり、平均年齢は全道一若いまちであるほか、支笏湖に代表される豊かな自然や、おいしい豊富な水、多様な企業の立地、空・陸の交通の要衝として恵まれた交通環境、日本

一の規模を誇る自衛隊駐屯地・基地など、さまざまな特性や強みを有しており、それらは、まちの価値となっていく。この価値を市民と共有し、育て、市内外に広くアピールすることで、千歳を知って、目を向け、足を運んで、そして住んでいただき、定住人口や交流人口の拡大を目指すとともに、まちの魅力を向上させ、まち全体の活性化や発展につなげられるよう、シテイセールスの推進を強化していく。令和2年度は、市ホームページのコンテンツの再構築や検索機能強化、SNSとの連携等により発信力を強化し、利便性の向上を図るリニューアルを実施する。また、首都圏在住者を対象としたアンケート調査等により、本市のイメージや魅力に関する現

状を分析し、今後の取り組みの方向性や、コンセプト、事業案等を取りまとめるシテイセールス戦略プランを新たに策定し、まち全体での売り込みを戦略的に推進していく。

地域経済の活性化

問 次について伺う。①地域経済活性化に向けた取り組みを継続し、更に効果を上げるため、新たに人材採用に関する総合サービスを提供する企業と連携し、市内事業所等の求人情報を全国に発信する取り組みを進めるとしているが、期待する効果や狙い。②新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化し、事業者が大きな影響を受けている。市は、低金利で長期返済となる借換資金による融資を可能とした

が、窓口相談の件数と内容。
 ③従業員の休業に係る支援制度の周知方法・手段。

答 市長 ①民間のサイトと連携し、活用を図ることで期待できる効果としては、市内企業の採用情報等が、より多くの求職者の目に触れる機会が高まることに加え、求職者にとっては、時間帯や就職説明会への参加の機会などに限らず、企業への応募が容易になる。また、求人側も、自社の採用情報等をより効果的に発信することが期待でき、求職者とのマッチングにつながり、人手不足の解消の一助となるほか、全国にも発信されることから、Iターンや移住定住を促進する効果も期待できる。②件数は、電話による相談が11件、窓口での相談が6件、メールによる相談が1件の計18件である。内容は、当面の運転資金等の調達としてセーフティネットの認定手続に関する相談のほか、雇用調整助成金の特例に関するものや、国や北海道の支援策に関するものである。③市ホームページの、新型コロナウイルス感染症関連情報特設ページに掲載しているほか、メーリングリストによる市内立地企業への情報提供、窓口に来られた方に個別に説明

するなど、積極的な周知に努めており、国が検討中の詳細は、決定次第、周知していく。

新千歳空港への対応

問 次について伺う。①新千歳空港と航空自衛隊千歳基地には、2本ずつの滑走路があるが、官民分離で運用することが必須と考える。今後、ますます航空需要の広がる新千歳空港の、新たな滑走路に対する考え。②駐車スペースの拡大、空港周辺の渋滞緩和は喫緊の課題と考える。また、深夜・早朝時間帯の24時間運用に伴う空港利用者への二次交通の課題もあるが、今後の取り組み。

答 市長 ①新千歳空港が軍民分離の民間専用空港として誕生した歴史的背景と、市民生活への影響に懸念がある点を踏まえ、航空自衛隊の滑走路を共用することは認められないものであり、民航機専用である新千歳空港側で対応すべきという観点から、国などに対する新千歳空港整備促進に係る予算要望に、新たな滑走路整備計画の検討として盛り込んでいく。今後、新たな滑走路整備の早期実現に向け、積極的に要望活動を続けていく。②昨年8月に公表さ

れた新千歳空港に関する提案概要には、二次交通への円滑な乗り継ぎを実現する交通・観光センターの設置のほか、段階的な立体駐車場の整備や、公共交通と一般車両の分離などが提案されており、拡大する空港利用者に対する受入体制の充実・強化および利便性の向上につながる整備がなされるものと考えている。また、平成30年8月1日から10月27日までの3か月間、深夜の時間帯に到着する航空便に合わせ、1日2便、空港と市内の宿泊施設を結ぶ路線バスの実証運行を行い、これを踏まえ、一年を通じて深夜便に対応したバスの運行が創出できたことから、一定の成果があったものと考えており、今後設置が予定されている、関係団体を構成員とする協議会で、深夜・早朝時間帯に関する二次交通の課題なども協議していく。

その他の質問

- ・自衛隊の体制強化
- ・持続可能な行財政運営
- ・福祉行政
- ・教育行政
- ・産業・農業振興行政
- ・公立千歳科学技術大学 など

議会を傍聴してみませんか？

議会を傍聴することは、千歳市で何が行われ、何が決められているのかを知ることができる、一つの方法です。また、議員の活動状況や、市民の皆さんの意思を市政にどのように反映させているかを知ることが出来ます。簡単な手続きで傍聴できますので、ぜひ一度、議会に足を運んでみませんか？

傍聴に関する注意事項

- ・本会議は、原則、午後1時から開会いたします。
- ・入口で住所や氏名など必要事項をご記入の上、入場してください。
- ・携帯電話は電源を切るか、マナーモードにしてください。議場内での通話等はご遠慮願います。
- ・傍聴席での飲食、喫煙は固くお断りいたします。
- ・開会中は、会議の妨げとならないように静かに傍聴願います。
- ・団体で傍聴される場合は、あらかじめ議会事務局にお問い合わせください。

○会議を傍聴される方を対象に、アンケートを実施しておりますので、ご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症対応として、傍聴席へ入退場の際は、入口に設置した消毒アルコールによる手指の消毒と、マスクをお持ちの方はマスクの着用をお願いします。





公明党議員団
平川 美由紀 議員

SDGs（持続可能な開発目標）の推進

問 国連は、貧困の廃絶や教育、労働、格差の縮小から気候変動対策、海と陸上の生態系の保護などについて、2030年までにその実現に努力することで、人類が直面する課題の解決を目指しているが、①目標達成に向けて、市の取り組みを伺う。②職員の名刺や課の看板に、担当する事業に「SDGsのアイコン」を表示し、意識付けを行うことはどうか伺う。

答 市長 ①平成30年に、北海道が主体となり設立した北海道SDGs推進ネットワークに参加し、各種セミナー等に出席しているほか、昨年には、市としてSDGsの推進について意思決定を図り、職員に周知した。また、現在策定を進めている第7期総合計画や各種個別計画には、SDGsのゴールやターゲットを表示し、関連性を明示するなど、引き続き、積極的に取り組む。②名刺や課名サインにSDGsのロゴやアイコン、カラーホイルを表示することは、職員への意識付けのほか、企業や市民へのアピールなど、SDGs推進に向けた効果的な取り組みの一つと考えることから、その実現に向けてよく検討していく。

小中学校ICT機器整備

問 政府は、誰ひとり取り残さない教育を目指し、学校現場のICT化を推進している。これは、児童・生徒が一人一台のパソコンやタブレット端末を持ち、クラス全員が一度にアクセスできる通信環境の整備を支援するものである。ICT化は、子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育を後押しし、また、特別な支援を必要とする子どもたちが勉強していく上での困難の改善、克服に役立つが、整備状況と課題について伺う。

答 市長 コンピュータ教室用コンピュータや電子黒板などを全小中学校に配置し、デジタル教科書の活用と合わせ、大画面提示による授業を実施している。学習者用コンピュータは、国が示す教育のICT化に向けた環境整備5か年計画で、学習者用コンピュータの目標水準を3クラスに1クラス分程度、タブレット端末1台当たり3人としているが、市は、各小中学校のコンピュータ教室にデスクトップ型コンピュータを各1学級分整備し、北陽小学校と勇舞中学校に普通教室等で使用するタブレット端末を整備しているものの、学習者用端末1台当たりの児童生徒数は8・9人であり、国の目標水準に達していないため、国の教育のICT化に向けた環境整備5か年計画の計画年度末である令和4年度までに、3クラスに1クラス分程度の整備を進めたいと考えている。

備を進めたいと考えている。教員のICT機器の活用能力の向上については、長期休業期間を利用して教育委員会主催の研修を実施し、各学校でも校内研修の充実を図っており、今後も継続して教員のICT機器活用能力の向上に努め、併せて、普通教室等で使用する可搬型の学習者用コンピュータを整備する学校には、ICT支援員を配置し、授業などのICT活用の支援を行う。導入を予定している学習者用コンピュータは、5年ごとの更新が必要だが、文部科学省から端末の更新などに係る具体的な財政措置は示されていないため、防衛省など他省庁の補助金なども含め、必要な財源の確保に努めていく。



ちとせの未来を創る会
小林 千代美 議員

日米共同訓練

問 1月27日から2月8日にかけて、日米共同訓練が行

われた。今回はオスプレイの飛行が予定より遅かったことにより、安全性や飛行時間に関する市民の関心も多かった。また市街地上空を飛んだという目撃情報も多々あった。市は市街地上空を避けた飛行を米側に求めるよう北海道防衛局に要請をしている。今回市街地上空飛行が強行されたことを市は確認してい

るのか、またどのように対応するのかを伺う。
答 市長 飛行ルートは国からは開示されていないため、詳細は把握できていないが、航空自衛隊千歳基地の離着陸の際には、可能な限り、市の担当職員が目視にて飛行ルートを確認している。

飛行を確保するため、自衛隊機が使用しているルートを用いたことから、市街地の一部を含む市街地周辺を飛行したと認識している。オスプレイを含む米軍機等の飛行には、安全確保が大前提であることから、引き続き、市民の生活に不安や支障がないよう、国に対し安全上やむを得ない場合を除き、市街地上空の飛行

新型コロナウイルス感染症対策

問 新型コロナウイルス感染症対策による自粛等で、市内経済にも大きな影響がさまざまな分野で発生している。とりわけ、中小零細企業や個人事業主にとっては喫緊の死活問題である。市内経済の一

代表・一般質問

問 お知らせ等で、日米共同訓練における市街地上空の飛行は極力避けるとの内容を見聞きする。一方、前回の訓練や今回の訓練でも、蘭越周辺ではオスプレイが家の上空を飛んでいるとの報告を市民から受けており、市や北海道防衛局のいう市街地とは、具体的にどこなのかと疑問が生じる。民家があり、そこに居住する方が多少でもいれば市



日本共産党
吉谷 徹 議員

日米共同訓練

答 市長 今回の日米共同訓練の実施に当たっては、市民生活に不安や支障を与えることのないよう、航空機の整備等安全管理の徹底や、速やかな情報提供のほか、騒音の加重などの市民生活への影響に対して、安全上やむを得ない場合を除き市街地上空の飛行を避けること、土日・祝日および早朝・深夜の飛行を避けることなどを国に求めてきた。日米共同訓練における市街地は、市街化区域を基本とした住宅密集地と認識しているが、隣接する住宅地などを含め、市民生活への

日も早い回復や市民生活の安定を図る上で、早急に経済支援や生活支援を行う必要があると感じるが、どのような支援を講ずる用意があるのか。また、小中学校等の休校に伴い、特に仕事を持つ家庭に対する対策はどのようなものかを伺う。

答 市長 新型コロナウイルスの影響で適用範囲が拡大されたセーフティネット保証の認定手続について、窓口で速やかに交付できるよう対応を図り、市独自の市内中小企業者等を対象とした融資制度も、より低金利で長期返済となる借換資金を適用可能としていることから、市のホームページや広報誌とせなどで周知しながら相談対応を行っていく。また、

国は、中小・小規模事業者の雇用維持や事業継続の追加の支援策として、実質、無利子・無担保の特別貸付制度を新たに創設するとしており、情報が入り次第、速やかに周知を図っていく。さらに国では、休業に係る労働者への対応として、雇用調整助成金の特例や、小学校等が臨時休業した場合の保

護者の休職に伴う、所得減少に対応する新たな助成制度を創設するほか、新型コロナウイルスの影響による解雇、休業などに対応した特別労働相談窓口を設け対応を行っている。市も、商業労働課の労政相談窓口で対応しており、今後も、影響について適宜状況を把握し、必要な対策を迅速に進めていく。

仕事を持つ家庭に対する配慮については、3月5日から、保護者が仕事を休めず、留守番することが難しい児童について、全ての学童クラブと、児童館のランドセル来館において、日曜祝日を除く午前8時から午後6時半まで、児童の受入れを行っている。

ふるさと納税

問 ふるさと納税を活用したアニメ制作は、若い世代の関心も集めやすいものとして注目している。近年、アニメ舞台となる地域への観光や旅行が国内外で増加している話も聞く中で、これを活用し、漫画

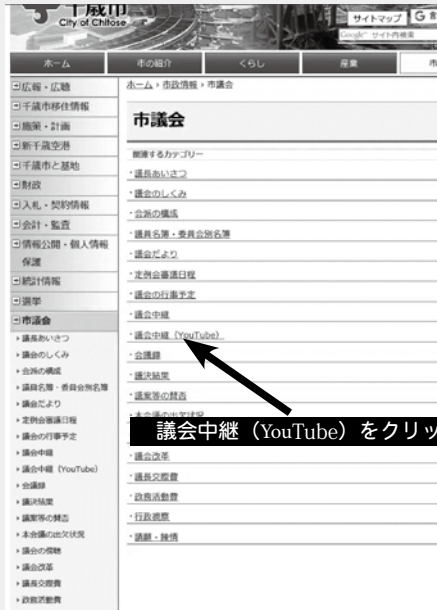
アニメ関連のイベント、サブカルチャーイベントを開催している地域もある。市でも、新千歳空港内の施設を活用して、イベントの開催を以前より行っているが、このような取り組みを増やすことで、一時的でも多くの若者や興味のある方が市内観光に訪れ、その結果、千歳市出身の俳優鈴木愛奈さんの継続的な応援やシテイセールスにつながると感じることから、今後、これらのサブカルチャー分野に関わる取り組み、事業を広げることについて伺う。

答 市長 近年、漫画やアニメ、ゲームなどの、いわゆる「サブカルチャー」について、ファンが関心を持つテーマを深く掘り下げ、地域で展開することにより、多くのファンが訪れ、賑わいが創出されていることから、本市を訪れたファンが、サブカルチャーの原作の世界観や、ストーリーと現実の世界の両方を楽しめるよう、今回、取り組んでいるアニメ以外のサブカルチャーにおいても、展開を進めていく。

その他の質問

- 千歳市アイヌ施策推進地域計画
- 国民健康保険料

市議会を【YouTube】で配信しています。



ご家庭のパソコンやスマートフォンから市議会インターネット中継・映像をYouTubeでご覧いただけます。



- この中継で配信する映像と音声は、千歳市議会の公式記録ではありません。
- 配信中に現れる企業広告等は、千歳市議会とは一切関係ありません。また、広告により生じた損害は、一切責任を負いません。
- この映像を許可なく他のウェブサイトや著作物等に転載しないでください。
- スマートフォンによる視聴においては、通信事業者より高額な料金を請求される場合がありますのでご注意ください。



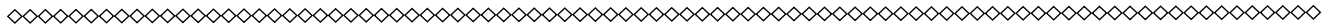
議会の会議録が、タブレットやスマートフォンで検索できます！

千歳市議会のホームページでは、会議録検索システムで会議録が検索できます。

公開する会議録の内容は、平成9年以降の「定例会・臨時会・予算特別委員会・補正予算特別委員会・決算特別委員会」の会議結果です。

千歳市のホームページ内、「市議会」のページから「会議録」をクリックすると、PC版またはタブレット・スマートフォン版の会議録選択ができますのでご利用ください。

また、文書でも閲覧ができますので、議会事務局へお問い合わせください。



◎議会の要望活動

JR長都駅利用者の安全確保のため、ホームの拡張と屋根の設置を要望しました。

JR長都駅は、工業団地の造成や住宅地の開発などにより、利用者が年々増加しています。雨天時の傘の使用や冬期間の雪の堆積によりホームの幅員が狭くなり、電車との接触や線路への転落事故が懸念されます。



JR長都駅の様子

市議会では、現状の改善を求めるため、JR長都駅のホームの幅員拡張とホームの屋根設置を求める決議を全会一致で可決し、2月7日（金）に、佐々木議長、宮原副議長、松倉総務文常任委員長および仲山同副



田畑常務取締役（右）に決議書を手渡した佐々木議長（左）

委員長が、横田副市長とともに北海道旅客鉄道株式会社本社を訪問し、応じた常務取締役 鉄道事業本部長 田畑 正信 氏外2名に対して「JR長都駅におけるプラットホームの幅員拡張とプラットホームへの屋根設置を求める決議書」を手交し、プラットホームの幅員拡張とプラットホームへの屋根設置の早期実現を強く要望しました。



要望の様子

第1回定例会 議決結果概要・議案の賛否

※議席番号「23」佐々木雅宏 議員は、議長のため、賛否は「-」としています。

件名・議案賛否・議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	委員会	議決結果	
	岩満順郎	飯田盛好	大山益巳	今野正恵	平川美由紀	仲山正人	宮原伸哉	末村友幸	山口康弘	松倉美加	小林千代美	北山敬太	松隈早織	渡辺和雄	五十嵐桂一	岡部いづみ	山崎昌則	香月正	古川昌俊	坂野智	落野章一	吉谷徹	佐々木雅宏			
(令和元年4定) 議案第5号 千歳市工場立地法準則条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	産業建設	原案可決
議案第1号 令和元年度千歳市一般会計補正予算について(第4回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	補正予算特別	原案可決
議案第2号 令和元年度千歳市霊園事業特別会計補正予算について(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	補正予算特別	原案可決
議案第3号 令和元年度千歳市介護保険特別会計補正予算について(第3回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	補正予算特別	原案可決
議案第4号 令和元年度千歳市水道事業会計補正予算について(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	補正予算特別	原案可決
議案第5号 令和2年度千歳市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	予算特別	原案可決
議案第6号 令和2年度千歳市国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	予算特別	原案可決
議案第7号 令和2年度千歳市土地取得事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	予算特別	原案可決
議案第8号 令和2年度千歳市公設地方卸売市場事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	予算特別	原案可決
議案第9号 令和2年度千歳市霊園事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	予算特別	原案可決
議案第10号 令和2年度千歳市介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	予算特別	原案可決
議案第11号 令和2年度千歳市後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	予算特別	原案可決
議案第12号 令和2年度千歳市水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	予算特別	原案可決
議案第13号 令和2年度千歳市下水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	予算特別	原案可決
議案第14号 令和2年度千歳市病院事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	予算特別	原案可決
議案第15号 千歳市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	厚生環境	原案可決
議案第16号 千歳市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	総務文教	原案可決
議案第17号 千歳市基金条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	予算特別	原案可決
議案第18号 千歳市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	総務文教	原案可決
議案第19号 千歳市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	産業建設	原案可決
議案第20号 千歳市地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	予算特別	原案可決
議案第21号 千歳市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	産業建設	原案可決
議案第22号 千歳市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	産業建設	原案可決
議案第23号 千歳市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	厚生環境	原案可決
議案第24号 千歳市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	厚生環境	原案可決
議案第25号 令和元年度千歳市一般会計補正予算について(第5回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	原案可決
議案第26号 令和2年度千歳市一般会計補正予算について(第1回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	原案可決
請願第2号 シルバーおでかけパスの利用時間拡大の請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	総務文教	不採択
意見書第1号 中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	原案可決

予算特別委員会

質疑

質疑委員

令和2年度一般会計、

6特別会計予算および3

企業会計予算を審査する

ため、議長を除く22人の

委員で構成する「予算特

別委員会」を設置しまし

た。

この特別委員会は、3

月12日から3月24日まで

開催され、付託案件に対

する質疑を行いました。

審査の結果は、第1回

定例会の最終日に報告さ

れ、可決しました。

ここでは、12人の委員

が行った質疑の一部を掲

載します。

☆ちとせの未来を創る会

・渡辺 和雄 委員

・北山 敬太 委員

・松隈 早織 委員

☆日本共産党

・吉谷 徹 委員

☆無所属

・落野 章一 委員

☆自民党議員会

・大山 益巳 委員

・岩満 順郎 委員

・岡部いづみ 委員

・飯田 盛好 委員

・香月 正 委員

☆公明党議員団

・今野 正恵 委員

・仲山 正人 委員



ちとせの未来を創る会

渡辺 和雄
委員

老人福祉費

問 高齢者へのサービス提供の状況、具体的には、入所系のサービスについて、経営形態も多岐に渡っており、社会福祉法人・NPO法人・一般企業などと考えるが、経営形態別に状況を伺う。また、計画どおりに進展しているのか伺う。

答 保健福祉部長 介護老人福祉施設は2施設あり社会福祉法人が、介護老人保健施設も2施設あり、医療法人が運営している。定員が29人以下の特別養護老人ホームである、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所は2事業所あり、社会福祉法人が運営している。認知症対応型共同生活介護事業所は13事業所あり、運営は株式会社7、有限会社5、医療法人が1となっている。

また、現計画期間に、グループホームと小規模多機能型居宅介護事業所をそれぞれ2事業所整備する計画だが、このうち、グループホーム1事業所は、本年1月12日に開設し、残りの事業所も5月の開設を予定しており、おおむね順調に進捗が図られている。なお、同様に整備を予定していた地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所は、応募する事業者がなく、未整備となっている。



ちとせの未来を創る会

北山 敬太
委員

新型コロナウイルス関連対策

問 世界的なパンデミックとなり終息が見通せない中で、市民の社会活動が制限され、長期にわたる経済低迷が予想されている。特に無収入状態に陥った個人事業者などは、返済の見込みが立たないため、融資も受けられないと嘆いている。新型コロナウイルス対策として、市が考えている対応を伺う。

答 副市長 新型コロナウイルス感染症対策会議を設置し、市長を先頭に日々変化する状況に迅速かつ的確に対応している中、国は、感染拡大防止と流行の早期終息を目指すことや、全国全ての小中学校等の臨時休業の要請から生じる諸課題への対応、雇用の維持と事業の継続などを基本方針とした対応策を発表し、市も、国の対策と連動した企業の事業継続に関する事業、学校の臨時休業に伴い生じる課題に対応する事業を中心とした補正予算編成作業に着手した。さらに国は、令和2年度予算で大型の経済対策に関する補正予算編成も示唆していることから、市も、国の動向を注視し、市民生活や企業活動の安定的な継続のため、補正予算編成など、躊躇せず、迅速かつ的確に対応していく。



ちとせの未来を創る会

松隈 早織
委員

家庭ごみ有料事業費

問 プラスチックごみが社会問題となっており、7月からレジ袋は有料義務化となる。他市では、植物由来の原料を配合したプラスチックを指定ごみ袋とする取り組みが始められている。環境保全への意識が持続可能な千歳市とするため、市指定のごみ袋を、バイオマスプラスチックを原料としたごみ袋とする取り組みの検討について伺う。

答 市民環境部長 指定ごみ袋は、経済性および耐久性などを考慮し、製造コストが安価で一定のごみの重量にも耐えられるポリエチレン製を採用している。

指定ごみ袋の植物由来のバイオマスプラスチック製への変更については、環境にやさしい側面もあるが、試算の結果、現在の指定ごみ袋より作製コストが割高になることが見込まれ、ごみ処理手数料への影響が懸念されるほか、ごみ袋の底が抜けたら、裂けたりするなど、強度の低下も懸念されることから、現時点では、これまでと同様の材質による指定ごみ袋を使用し、安定供給に努める。

今後、植物由来の新しいごみ袋が普及し、価格や供給が安定した場合は、導入について検討する。



日本共産党

吉谷 徹
委員

秘書業務経費

問 市長の市政報告として、カラー刷りの冊子が市長選目前の12月頃になると各市議会議員に配布されているが、市のホームページでも同様の内容が掲載されている。市長の任期の節目に予算計上し作成しているようだが、ホームページに掲載していただきますなど、簡素な知らせを各議員に伝達するだけで良いのではないかと。今後改めていただきたいが考えを伺う。

答 企画部長 市政報告書は、市民から市政運営の負託を受けた市長の説明責任のひとつとして、現任期における市政の総括を市民にお知らせするため、市長の任期の節目に継続した業務の一環として作成し、ホームページ掲載による市民周知のほか、各議員に配布している。

市政報告書は、あくまでも行政運営資料、行政情報の一環として位置付けており、現時点では、5期目に係る予算措置に関して言及することはできないが、基本的には、市政報告書を作成して、より市の姿勢を理解いただくために配布していきたいと考えている。



無所属

落野 章一
委員

敬老祝金贈呈事業費

問 この制度を存続すべきとの強い思いを昨年の議会でも述べた。高齢者への敬老祝金の総経費は前年より10%増加し、財政規律の面からは由々しきことだとも言える。しかし、高齢化もまもなくピークを迎え、その後は横ばい、あるいは下降することと考えると、総経費は最高に増えなくても3千万円を超えないと思う。

高齢者福祉については、年金、医療、介護など全ての面で負担が増加している。せめて、この祝い金からは残して欲しい。行政評価では、この制度を継続するが、見直して縮小するとあるが、時期はいつか伺う。

答 保健福祉部長 敬老祝い金贈呈者数の増加に伴い、財政負担も厳しくなっている。また、平均寿命が男女とも80歳を超えている中、長寿や敬老に対する捉え方も変化しており、敬老祝金贈呈事業の継続を前提に、財政的な観点での持続性を保つため、対象年齢や贈呈額などの見直しが必要と判断し、行政評価では、今後の方向性を見直して継続し縮小と評価した。

事業見直しの具体的な時期については、次期財政標準化計画改定の時期を目標に示して行きたい。



自民党議員会

大山 益巳
委員

市有財産管理経費

問 富丘団地跡地の売り払いについて、①区画見込み数、収容人口予定見込み。②売却方法の検討。また、③大和の市有地2か所の売却予定。④市街化区域の見直しは、北海道が令和3年3月に決定する予定だが、北海道との協議について。を伺う。

答 総務部長 ①仮に、約60坪の宅地として分譲した場合は、120区画から140区画と想定し、収容人口は、住宅地として完売した場合、約250人が居住すると思われる。②市有地は、市民共有の財産であることから、最大限の利益を市民に還元することが原則であり、一般競争入札で、最も有利な条件を示す相手に処分することを基本としつつ、売却方法ごとのメリット、デメリットを踏まえ検討している。③大和4丁目の土地は、利活用の調査を実施し、計画がない場合は売却を検討し、大和3丁目の土地は、今後、売却する方向で検討を進めている。

企画部長 ④現在、北海道と協議中の案件のため、その内容については公表を控える。市の案は、北海道が国と事前協議を行った後、所管委員会や都市計画審議会に説明し、令和2年7月頃に提出する予定である。



自民党議員会
岩満 順郎
委員

市道整備事業費

問 次について伺う。①令和元年度の具体的な整備の成果。②令和2年度の具体的な整備事業の内容。③昨年より融雪時期の道路の傷みがひどい状況と思われるが、その補修状況。④昨年の決算特別委員会で早期発注について質問したが、来年度の市道整備工事の発注時期について。

答 建設部長 ①幹線、補助幹線道路は、真町泉沢大通、住吉通、協和中央線など、12路線、約2.5km、生活道路は、新富地区、清水町地区、北斗地区など、9路線、約1.9kmの整備を行った。②幹線、補助幹線道路は、鉄北通、住吉通、協和中央線など、10路線、約2.2kmの整備を予定し、生活道路は、清水町地区、日の出地区、桂木地区など、8路線、約1.6kmの工事を予定している。③2月中旬から、仲の橋通や北新通、協和中央線などの幹線・補助幹線道路で応急的な穴埋め作業を実施し、3月からは、穴埋めを行った上に舗装を行うパッチングを東大通や真町泉沢大通、東4線などで実施しており、これまで38路線で穴埋めやパッチングを実施した。④年度当初から発注を行い、9月末までに全ての工事を発注できるよう努めていく。



自民党議員会
岡部 いづみ
委員

外国人旅行者誘致事業費

問 外国人旅行者誘致事業では、海外プロモーションとして商談会に参加する計画となっているが、コロナウイルスの影響で中止が予想される。そこで、千歳の四季や食べ物に関するPRビデオを制作し、ネット配信することで、「行きたい、見たい、食べたい」という想いを、継続して喚起することが必要であると考えますが、所見を伺う。

答 観光スポーツ部長 現在は、新型コロナウイルス感染症の終息に向け、観光事業者と連携して全力で取り組んでいる状況であり、令和2年度の海外プロモーション活動は、終息後に関係機関と連携して、適切な時期に実施していく予定である。終息後には、インバウンドの回復のため、千歳の魅力を切れ目なく発信することが最も重要であると認識していることから、終息後を見越した新たなコンテンツの創設が必要と考えており、その創設に向けて観光事業者の方々と連携して取り組んでいく。



自民党議員会
飯田 盛好
委員

高齢者運転免許自主返納サポート制度事業費

問 高齢者が運転免許証を自主返納し、市から、バスの助成費を受領するための手続きをする場合、警察に運転免許証返納の申請と証明の受領で2回行き、その後、市役所で手続きする必要があるため、高齢者には時間等の大きな負担が掛かるが、この手続きを簡素化できないのか伺う。

答 市民環境部長 バス利用券の交付を受ける手続きには、運転経歴証明書と印鑑のほか、免許の自主返納が確認できるものとして、公安委員会が発行する、運転免許の取消通知書、または、無効となった運転免許証のいずれかが必要であり、窓口において、本人に対し100円券が100枚つづりとなつていているバス利用券を、その場で渡している。手続きの簡素化について、運転免許証の取消しと運転経歴証明書の取得に関しては警察での手続きとなるが、市が対応するバス利用券の交付は、交通事故の減少につながるよう、事業のさらなる促進と、申請の際の負担軽減に向け、手続きの簡素化を図ることができないか、よく検討していく。



自民党議員会
香月 正
委員

自衛隊の体制強化要望活動事業費

問 3月末に北千歳駐屯地で新編された訓練評価支援隊の隊員約250名と、そのご家族を含め500名を超える皆様が千歳市に転入した。千歳の魅力と、暖かい良い印象を与えるのは最初が肝心である。そこで、隊員やご家族に対し、千歳の魅力や千歳市民の暖かさを実感していただく、必要な施策について伺う。

答 総務部長 編成完結行事当日には、千歳地方防衛協会と連携し、歓迎の意を表してお迎えしたい。また、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、自衛隊協力4団体や市議会有志と協力し、部隊歓迎行事などの実施を検討していく。定住促進に向けた魅力発信については、より深く千歳のまちを知り、関心を高め愛着を持つていただくことを目的に実施している、市民協働事業のまちめぐりガイドバスや、千歳市に転入してきたばかりの、小さなお子さまを持つご家庭を対象に、親子同士が知り合うきっかけづくりを目的として実施している転入親子ウエルカム交流ツアーなど、さまざまな機会を通じて本市の魅力を発信し、多くの隊員とご家族の定住促進につなげたいと考えている。

問 信濃学童クラブの父母の皆様より、児童数が増え、子供たちが過ごすスペースが狭いという声や、昨今の30度を超える夏場の暑さ対策の問題等々、切実な声が上がっていることから、改修工事に合わせ、これらに声に寄り添うような対策を講じていかかがかと考えるが、所見を伺う。

答 こども福祉部長 館内の暑さ対策として、新年度において冷風機を新たに導入し、夏場の室内環境を改善する。また、学童クラブ室は、限られたスペースではあるが、児童が少しでも過ごしやすい環境となるよう、改修工事に合わせ、備品の配置換えや学童クラブ室以外の部屋で、分散して過ごすなどの工夫も、今後、検討していく。

なお、保護者の皆さまには、例年、保護者説明会や懇談会、個人面談などの際に、情報共有やお話を伺う機会があるので、忌憚のないご意見をお聞かせいただくとともに、市としても、ご理解とご協力をいただけるよう、十分な説明と丁寧な対応に努めていきたいと考えている。

しなの児童館改修事業費



公明党議員団

今野 正恵
委員

問 防犯灯LED化促進事業は平成25年から7年間の事業であったが、3年間延長され、令和4年度までの事業となった。そこで次について伺う。①期間を3年間延長した理由。②令和2年度の設置計画について。

答 建設部長 ①防犯灯のLED化は、電力消費量の削減などの効果があり、水銀灯が残る町内会等から、3年程度事業延長するならばLED化を進めるとの意向が多く寄せられ、LED化が完了した町内会等からも事業の継続の要望があったことから、防衛省と協議を行い、引き続き、防犯灯のLED化促進を図ることとした。②防犯灯は、犯罪の未然防止と夜間の生活安全の確保を図るなど、地域の防犯性を高める効果もあり、令和2年度の更新の灯数は、町内会等へのヒアリングの結果21灯とし、新設は、要望があった111灯のうち、令和2年度にできるだけでなく設置することで防衛省と協議を行い、45灯の予算を計上した。令和2年度に設置を予定している町内会等は、更新が9町内会等、新設が22町内会等であり、更新と新設を要望している町内会等が2町内会等であるので、合計29町内会等となっている。

防犯灯LED化促進事業費



公明党議員団

仲山 正人
委員

令和元年度

議員学習会



講師の君島雄一郎氏

千歳市議会は、令和2年1月16日（木）に、株式会社ICT推進部会会長の君島雄一郎氏を講師に招き、「議会活動等のICT化について」をテーマに議員学習会を開催しました。

近年、議会におけるICT化が全国的に注目されている中、本市議会も、ICT化を図ることにより、議員相互が情報を共有し、議会活動の効率化や積極的な情報発信、市民への説明責任を果たし、まちの成長・発展などに成果をあげるための大変有用なツールとして、タブレット端末の導入と活用を検討しています。



学習会の様子

今回の学習会は、参加した議員20名が全国の各市議会におけるICT機器の導入事例や活用方法などを学ぶことにより、先進事例について理解を深め、本市におけるICTの効果的な活用に資するための大変貴重な機会となりました。



北進中学校と市議会との交流学習会

令和2年2月20日(木)に、千歳市立北進中学校(赤沼宏樹校長)の生徒の皆さんと交流学習会を開催しました。

この交流学習会は、市議会の仕組みや議員の仕事内容を知ること、実際に議場や議会を見学することを通じて議会や議員を身近に感じ、将来の社会参加への意識効用を図るため実施しており、この日は、生徒24名が市役所を訪問し、議会棟を見学しました。

その後、生徒の皆さんが議長、議員となり、5名の議員(生徒)が、「市民のふれあいを増やす

取り組み」「障がい者の福祉」「ゴミの問題」「地域と自衛隊のかかわりについて」「プラスチックゴミを減らす取り組み」についての、日ごろの疑問や意見を議場の壇上から質問し、市議会議員が答弁する模擬議会を行い、議場での議会討論を体験しました。



《模擬議会の様子》



議会事務局からのお知らせ

★議会の予定

令和2年第2回定例会は、6月1日(月)に開会する予定です。

正式な日程は、議会運営委員会の決定をホームページやポスターでお知らせします。

★ホームページのご案内

会議の出欠状況や、議会だよりで掲載している以外の質問などをご覧になることができます。

ぜひアクセスしてみてください。

★表紙を募集しています!

市議会だより(年4回:2・5・8・12月発行)の表紙を飾る写真や絵、イラスト等を募集しています。千歳の四季や季節の行事をイメージできるものがありましたら、ご応募をお待ちしております。

(問い合わせ先)

千歳市議会事務局 総務課 調査係
TEL 0123-24-0791 (直通)
E-mail:gikaisomu@city.chitose.lg.jp

★点字・音声版市議会だより

目の不自由な方のために、市議会だよりの内容を点字・録音したものを作成しています。

希望される方は、次のところまでお問い合わせください。



(問い合わせ先)

千歳市総合福祉センター2階
点字図書室 TEL 0123-27-3921

編集後記

今定例会は、過去最大規模の予算審議を含み、次年度の方向を定める重要な会議でありました。定例会の開会にあたっては、開催方法や日程など、コロナ対応への判断を迫られました。審議を遅らせることなく、更にコロナ対応関連の追加補正予算も速やかに議決し、議会を開会したことに伴う感染者を出すことなく、無事に閉会できたことは、冷静かつ適切な対応であったと感じています。また、不確実な情報が飛び交う中においてこそ、議員としての情報活用力が問われることも実感しました。

今後も予断を許しません。引き続き議員としての資質向上に努め、その使命・役割を果たして参ります。

(編集委員 松倉 美加)
議会報編集委員会

委員長 末村 友幸
副委員長 小林 千代美
委員 飯田 盛好
松倉 美加
平川 美由紀
渡辺 和雄
吉谷 徹

市議会だよりは、再生紙と大豆インキを使用しています。